

お別れ会

年長さんからお礼のお手紙をいただきました！

3月18日(金)、例年ですと年中児を中心にお別れ会を行っていましたが、新型コロナウイルスの影響でビデオメッセージで年長さんにありがとうの気持ちを伝えました。

なかなか一緒に遊ぶ事ができませんでしたが、年長さんの頑張る姿、楽しそうに遊ぶ姿は、憧れの存在として小さいお友だちの目に映っていました。年長さん、小学校に行ってもキラキラと輝いていてね！



年長さんリクエスト給食は
大好きなカレーと唐揚げ！



一年を振り返って・・・担任より(年少・年中・年長組)



年少組(うさぎ・いす・こあら)

4月、新しいお友だちを迎え、年少組がスタートしました。初めてのこども園での生活や進級して新しい環境になったことに、嬉しさと楽しさとちょっぴりの不安を見せていた子どもたちでした。今では、玄関から保育室まで泣かずに歩いてくる姿にたくましさも感じられます。

朝と帰りの支度や着替え、おしほりを絞ったりなど自分で出来る事も増えてきました。困っているお友だちがいると「大丈夫だよ」と優しく声を掛けたり、「どうしたの?」と心配したりする優しい姿も見られるようになり、心の成長も感じています。年中さんになってもこの優しさと思いやりを忘れずに、お友だちと過ごして欲しいと思います。

保護者の皆様には様々のご協力をいただき心から感謝しております。そして日々の保育を温かく見守ってくださり、本当にありがとうございました。

年中組(つばめ・いるか)

いつも元気いっぱいの中組。

運動遊びでは跳び箱、なわとび、鉄棒、ドッチボールやリレーなど様々な事に挑戦し、できなかったことができる喜びを感じ、友だち同士で励まし合いながら根気強く取り組む姿が多くありました。折り紙や廃材遊びも大好きで自分のイメージを表現し、作り方を友だち同士教え合いながら毎日遊びました。

運動会や発表会では大きな行事を経験するたびに、子ども達一人ひとりの自信に繋がり、最後まで頑張る気持ちや、友だちと一つの事に取り組む、活動する楽しさや達成感を味わうことができたように思います。友だちを応援し、一緒に頑張ろうと思いやる気持ちが行事を終えるたびに育っていました。3月に入り憧れていた年長さんへの期待を持ち、進級を楽しみにしている姿も多く見られます。元気いっぱいの年長さんになるのを楽しみにしている子どもたちです！

今年度もコロナ禍の中、保護者の皆様には自粛当園等、たくさんのご協力ご理解をいただきありがとうございました。思うようにいかないことが多い1年ではありましたが、年長組になっても保護者の皆様の温かい見守りがあれば、子ども達も安心して過ごせることと思います。すてきな年長さんになって下さいね！

1年間、本当にありがとうございました。

年長組(そら・ひかり)

4月、あこがれの年長さんになり、色々な活動に期待をふくらませていた子どもたち。時にはコロナの影響で色々制限されてしまう事もありましたが、そんな事も気にならないくらい一つの活動や行事に全力で楽しんできた子どもたちです。運動会での白熱したりリレー、練習の時から悔しくて涙するほど毎日本気で挑みました。生活発表会では、一人一人役になりきって練習し、お友だちのセリフまで覚えて言えるようになるくらい、みんなで楽しく取り組むことができました。遊びの場面では、縄跳びや鉄棒など最初はできなかったことも、お友達と応援し合い、あきらめずに取り組む姿が見られ、たくさんの成長を感じました。この一年、大きな行事や普段の遊びの中で『Let's Try』と挑戦し、みんなで楽しく取り組んできたことは大きな思い出となりましたね。

4月からはよいよ小学一年生☆小学校でも色々なことにTry!!して、元気いっぱいSmile☺で過ごして欲しいと思います。保護者の皆様には、私たちの保育・教育活動にご理解とご協力をいただいたこと、心から感謝しております。本当にありがとうございました。

かほく あい こども園だより お別れ号

令和4年3月24日 第13号

社会福祉法人 敬愛信の会

かほく あい こども園

発行責任者 園長 志田 道広



『ありがとう』 感謝の思いで1年を振り返る

先週18日に、卒園間近な年長組のお兄さん、お姉さんとおわかれ会を行いました。例年であれば全園児が一堂に会し、卒園するお兄さん、お姉さんに対して、卒園おめでとうとこれまでありがとうの感謝の気持ちを伝える会を催すのですが、現況では、広いとはいえ全員が遊戯室に集まることのリスクを考慮し、会といっても在園児がビデオメッセージで、遊戯室にいる年長組のお兄さん、お姉さんに感謝の気持ちを伝える形をとりました。

直接顔が見えない分、思いを表現しづらいところはあると思いますが、どの年次の子ども達も、これまでありがとうの気持ちを上手に伝えられていたように思います。

年長児組の子ども達も、自分たちに向けて発してくれる『ありがとう』の言葉を笑顔でうれしく受け取りながら、自分たちのために遊戯室を飾り、在園児みんなにプレゼントを作成してもらったことに対しても『ありがとう』の思いをもてていたように思います。

もうすぐ園の1年が終わります。新型コロナの感染拡大を防ぐことを最優先に考えざるを得ず、計画したことを思うように実施できないばかりか、お子さんの園生活の様子、成長の様子を確認いただく機会を設けることもできず、保護者の皆様には様々な面で我慢していただいた1年でした。また、登園自粛お願いに何度もお協力いただき、ご難儀をおかけしました。お陰様で何とか1年、危機的な状況を回避し、園運営できたと思っております。保護者の皆様には感謝しきりです。本当にありがとうございました。

3月25日、令和3年度に卒園する48名の卒園式を行います。式自体も例年のようにとはいかず、多くの方々には式典参加をご遠慮いただいたり、内容を精査し、変更したりしてとなりますが、卒園式という場も『ありがとう』の思いが詰まった式典となればと思っています。一つの節目の時を、卒園児とその保護者の皆さんにとって、感慨深いものになることを願っています。



一年を振り返って…担任より(1・2歳児)



いちご組

4月、まだ歩くのがおぼつかなかった子ども達が、今では保育室内を走り回って遊べる程に成長しました。この1年であそびや食事など様々な面で成長が見られました。歌や踊りが大好きで、毎日お部屋の中では子ども達の楽しそうな声が響いていました。さくらんぼ組でも楽しいことがいっぱい待ってるよ～!

保護者の皆様にはコロナ禍の入園で不安に思うこともあったかと思いますが、いつも温かく見守ってくださりありがとうございました。

りんご組

外に出るのが大好きで、天気の良い日はカートに乗ってお散歩に出かけたり、ちびっこ広場でたくさん遊んだり、元気いっぱい、のびのびと過ごしてきました。最近では誘導ロープを使って歩くことも上手になり、玄関でメダカを見たり、大きな鍋で給食を作るところを見たり、大きい組さんのお部屋をのぞいてみたりと、いつも大冒険!春になったらもう少し遠くまで行けるかな?とみんなでワクワクしています。もうすぐ憧れのさくらんぼ組さん。どんな成長を見せてくれるか私たちも楽しみです。

さくらんぼ組

1つ進級し大きくなったことを喜び、毎日元気いっぱい笑顔いっぱい過ごしていたさくらんぼ組さん。この1年で出来るようになったことがたくさん増えました。

トイレではズボンを自分で着脱できるようになり、スリッパもきれいに並べることができるようになりました。また自分で泡を出して、蛇口をひねり、手洗いをすることもとても上手になりましたよ。

初めてのことでもやってみよう!という思いが強く、様々なことをどんどん吸収していました。心も体も大きく成長した姿にとっても嬉しく思います。

4月からは年少さん。「何組になるかな～?」とわくわくしている子どもたちです。これからの成長も楽しみですね。

保護者の皆様には日々の保育にご理解ご協力いただき、心から感謝しております。1年間ありがとうございました。

おねがい

新年度準備のためしばらくの間、連絡ノートの担任からのコメントを特別な場合をのぞき控えさせていただきます。お家の方からの連絡は朝に必ず目を通し確認しますので、ご了承ください。お帰りの時間などはコドモンでお知らせください。

卒園式当日(25日)は給食がありません。在園児はおにぎりや果物を持たせてください。兄弟と一緒に帰る方はいません。